

2007～2008年度 活動報告書 世界社会奉仕(WCS)

みだしの件につき、当クラブで実施したWCS(世界社会奉仕)活動について、下記の通り報告致します。

1) 活動内容

フィリピン共和国 第3860地区 マンダウエ・ノースRC 山岳地域の井戸給水、小学校の教育支援 他

- ・山岳地帯の学校へ水供給のための井戸設備
- ・小学校の図書館の本充実と教育器具の整備
- ・各種の教育トレーニングセンターの整備

セブ市の山地域の非営利職業学校では、1,000人生徒が技術的なトレーニングを行っています。既存の揚水ポンプは、すでに15年以上の消耗により壊れてきています。このため、新しい深い井戸を掘りポンプを設置します。

ラプラブ小学校(Elementary school Of Lapu-lapu)には1,500人の子供たちが学んでいます。図書館の本や教材が不足しています。また、テレビの教育プログラム材料を整備します。

セブの聴覚障害の学生に対する教育トレーニングセンターの教材を整備したい。

2) 活動結果

フィリピンは、生活、医療、福祉、教育とあらゆる面で厳しい社会状況にあります。行政施策の遅れ、人口問題や就業問題など多くの問題を抱えていることから、国民の大半は貧困と戦っています。こうした中で、地元ロータリークラブは多くの幅広い社会奉仕活動が求められ、WCSの支援を要請しています。今回のプロジェクトは教育支援が中心で、次代を担う子供たちの支援に取り組みました。我がクラブから金十五万円を用意することができ、同額の地区ファンドを頂きましたので、総計三十万円を寄付することが出来ました。

以上